



## 帆船日本丸

帆船日本丸は1930(昭和5)年に建造された、船員を養成する練習帆船です。1984(昭和59)年に引退するまでの54年間に、11,500名もの実習生を育てました。

この間、地球を45.4周する距離(延べ183万km)を航海しました。帆を広げた美しい姿は、「太平洋の白鳥」と呼ばれていました。

1984(昭和59)年に横浜市に誘致され、翌年から一般公開されています。ボランティアの協力ですべての帆を広げる総帆展帆を年間約12回実施するほか、青少年向けに海洋教室を開催しています。



帆船日本丸と横浜みなと博物館はみなとみらい21地区の日本丸メモリアルパークにあります。1985(昭和60)年に造船所だった場所を横浜市が親水性に富んだ緑地にしました。

帆船日本丸が保存係留されている石造りドックは、国指定重要文化財の横浜船渠第一号ドックです。

## 横浜みなと博物館

横浜港をテーマにした初めての博物館です。2009(平成21)年4月に横浜開港150周年事業で横浜マリタイムミュージアム(1989年開館)を全面リニューアルし、横浜みなと博物館として生まれ変わりました。

「歴史と暮らしのなかの横浜港」をメインテーマに、横浜港150年の歴史と横浜港の仕組と役割を伝える展示で構成されています。常設展示のほか企画展や講演会、見学会、工作教室などを行っています。



### 入館案内

- ・開館時間：10:00～17:00 ※季節により変動があります。
  - ・休館日：月曜日(祝日にあたる場合は開館し、翌日休館)、年末、その他臨時休館日
  - ・入館料：高校生以上／600円 小・中学生・65歳以上／300円
    - ※20名様以上団体料金 高校生以上／500円 小・中学生／200円
    - ※土曜日は小・中・高校生入館無料です。※日本丸と博物館の共通券です。
    - ※企画展等は別料金になる場合があります。
- ライブラリーのみのご利用について(博物館に入館されている方は無料でご利用になれます。)
- ・開室時間：10:00～17:00(入室は16:45まで)
  - ・休室日：横浜みなと博物館と同じ 入室料：100円

### 交通案内



- 電車
  - ・JR根岸線、市営地下鉄ブルーライン「桜木町」駅下車
  - ・みなとみらい線「みなとみらい」駅・「馬車道」駅下車 各駅から徒歩5分
  - ・「羽田空港」駅から約40分 ・「東京」駅から約35分 ・「新横浜」駅から約15分
- 車
  - 首都高速横羽線「みなとみらい出口」から約0.5km
  - ※専用駐車場はございません。但し、ご見学の見学バス、車イスでのご来館の場合は駐車可能です。事前にご連絡下さい。

### 帆船日本丸記念財団・JTB法人東京共同事業体

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-1-1  
 TEL 045-221-0280(代表・団体予約) FAX 045-221-0277  
<http://www.nippon-maru.or.jp/>

2012.3



# 帆船日本丸 横浜みなと博物館

## 楽しい催し物がいっぱい!!



●総帆展帆  
ボランティア約100名で日本丸の29枚すべての帆をひろげる姿は迫力満点です。年間約12回開催。



●満船飾  
船でお祝いのときに国際信号旗を掲げます。日本丸では、船首から各マストの頂を通して船尾まで綴ります。



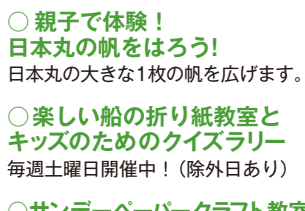
●吹奏楽演奏会  
学生や社会人による演奏会です。



●フリーマーケット  
お目当ての物をさがしてみましょ!



●シーカヤック体験教室  
小学生から一般まで参加できる初心者入門講座です。



●親子で体験! 日本丸の帆をほろう!  
日本丸の大きな1枚の帆を広げます。

●楽しい船の折り紙教室とキッズのためのクイズラリー  
毎週土曜日開催中!(除外日あり)

●サンデーペーパークラフト教室  
毎週日曜日開催中!(除外日あり)  
船のペーパークラフトを作ります。

※催しは、天候などにより変更や中止になる場合があります。

## カフェ

博物館内にあるカフェ。日本丸を眺めながら、オリジナルフード・ドリンクをご賞味ください。



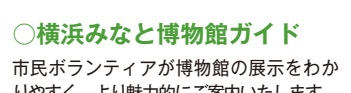
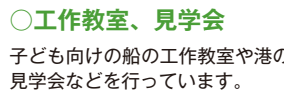
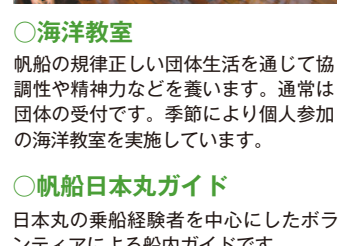
## ミュージアム・ショップ

大好評の帆船日本丸チョロQをはじめとして、オリジナルグッズをとりそろえています。

帆船日本丸チョロQ  
日本丸の形がキュートなチョロQ



## 参加しながら楽しく学べる



●海洋教室  
帆船の規律正しい団体生活を通じて協調性や精神力などを養います。通常は団体の受付です。季節により個人参加の海洋教室を実施しています。

●帆船日本丸ガイド  
日本丸の乗船経験者を中心にしたボランティアによる船内ガイドです。

●ワークショップ、見学会  
子ども向けの船のワークショップや港の見学会などを行っています。

●横浜みなと博物館ガイド  
市民ボランティアが博物館の展示をわかりやすく、より魅力的にご案内いたします。

### バリアフリー情報

- お身体の不自由な方へ  
横浜みなと博物館：スロープやエレベーター、オストメイト対応の多目的トイレがあります。車イスや補助犬同伴のご見学が可能です。
- 帆船日本丸：車イスや補助犬同伴のご見学は、船の構造上、長船尾甲板に限らせていただきます。
- 小さいお子様をお連れのお客様へ
  - ・おもむつの交換台は、博物館1F多目的トイレなどにあります。
  - ・授乳は、博物館1F総合案内所隣のスペースをお使いいただけます。
  - ・日本丸をご見学の際、ベビーカーは入口でお預かりいたします。博物館はベビーカーでのご見学が可能です。

### 貸出施設のご案内

- 訓練センター：会議や研修でご利用いただけます。
- 緑地利用：パーク内のステージや広場はイベントでご利用いただけます。
- 撮影：パーク内を映画や広告などの撮影でご利用いただけます。
- ※ 有料となり事前予約が必要です。
- ※ 内容によりお受けできない場合があります。

### 港と船の資料・図書の収集にご協力ください

- ・港の風景、働く人、船、船内の様子がわかる写真、絵画、ビデオ
- ・港や船をつくるために使う道具や図面、書類
- ・港や船で作業するために使う衣類や道具、機械
- ・港や船を利用する人のための案内パンフレット、広告ちらし
- ・港湾、船舶、海運、航海などに関する図書、雑誌、統計書、カタログ

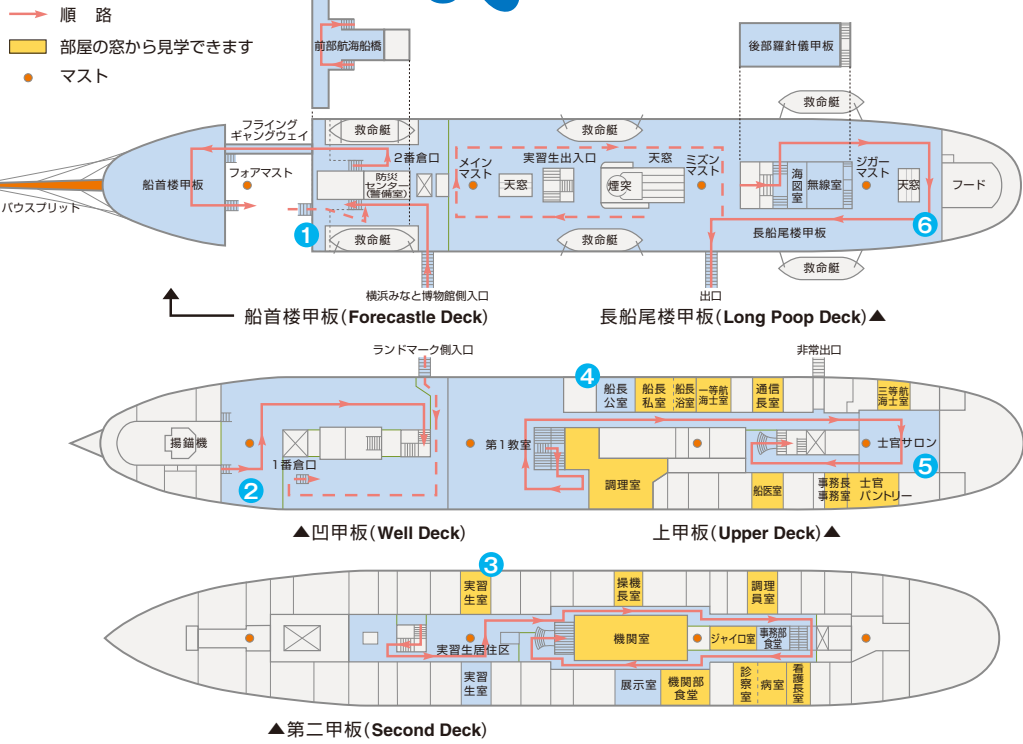


# 帆船日本丸

Sail Training Ship NIPPON MARU



マストやたくさんのロープ類がある甲板上のほか、船内を見学できます。大海原を航海していた頃の乗組員のインタビュー映像や写真などで、日本丸のあゆみや航海訓練の様子などを紹介しています。



船種	帆船(4櫓パーク型)	総トン数	2,278トン	平均喫水	5.3メートル
用途	練習船	全長(パウスプリット含む)	97メートル	総帆数	29枚(量1,245枚分)
定員	138名	幅	13メートル	最高マストの高さ	水面から46メートル



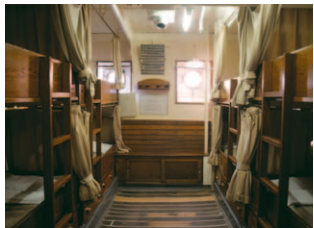
## 1 時鐘

練習船時代、当直に入ると最初の30分に1回、その後は30分ごとに1回ずつ増やして鳴らしました。8回鳴らす8点鐘で交代します。



## 2 ビレーイング・ピン

帆船には帆を操作するために多くのロープ類があり、それらはすべてビレーイング・ピンという棒にとめられています。



## 3 実習生室

1部屋8人で生活する狭い部屋ですが、実習生にとっては憩いの場所です。ベッドの大きさは、長さ185cm、幅65cm。



## 4 船長公室

船長がお客様をもてなしたり、航海士から報告を受けたりする部屋です。



## 5 士官サロン

士官が食事や会議をする部屋です。航海中は船が傾く事が多いので、テーブルとイスは床に固定してあります。



## 6 舵輪

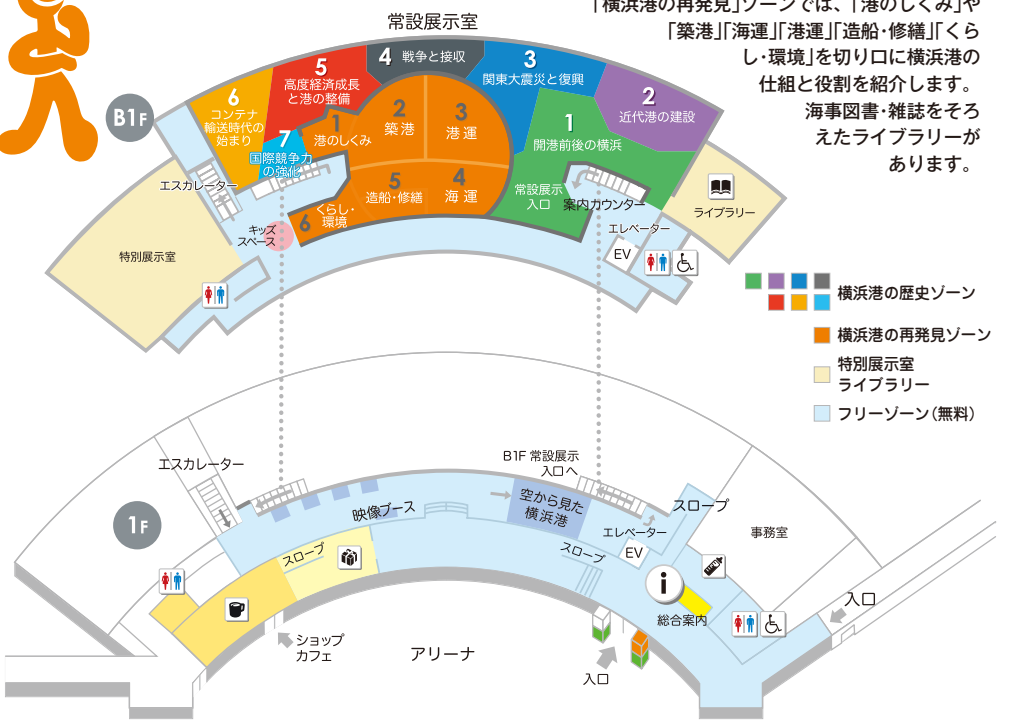
帆走中は帆の状態を見ながら、舵をとるので、舵輪は船の一番後ろに置かれています。

# 横浜みなと博物館

Yokohama Port Museum



「横浜港の歴史」ゾーンは、横浜港150年の歴史を7つの時代に分けて展示しています。神奈川湊、吉田新田、横浜村から、黒船来航、大さん橋建設、昭和戦前の客船黄金時代、コンテナ船の初来航、そして国際競争力強化を目指す現在までを紹介。 「横浜港の再発見」ゾーンでは、「港のしくみ」や「築港」「海運」「港運」「造船・修繕」「くらし・環境」を切り口に横浜港の仕組と役割を紹介します。 海事図書・雑誌をそろえたライブラリーがあります。



## 横浜港の歴史ゾーン

### 2 大さん橋のスクリューパイル

1894(明治27)年の創建時からおよそ100年間、海底から大さん橋を支えた鉄製螺旋杭。

### 2 大さん橋

明治30年代の大さん橋。横浜港最初の築港工事で内防波堤などととも建設されました。

### 3 米国野球選手署名入り扇子

1934(昭和9)年に客船で来日した大リーグのペー・ルース、ルー・ゲーリックらが、横浜検疫所員の扇子にサインしたものを。

### 操船シミュレーター

横浜港をリアルに再現した映像のなかで、船を操縦する本格的なシミュレーター

### 3 貨客船 あるぜんちな丸模型

1939(昭和14)年に南米・世界一周航路用に建造された戦前の代表的な客船。

### 5 原油タンカー 東京丸模型

高度経済成長期に横浜の造船所で建造された15万トンのマンモスタンカー。

## 横浜港の再発見ゾーン

### 1 港のしくみ

港のすがた  
画面に触れながら港のしくみを学べる大型マルチタッチ映像。

### 2 築港

南本牧頭MC-3 コンテナターミナル模型  
模型で南本牧頭のコンテナターミナルがどのように建設されているのかを紹介。

### 3 港運

コンテナへの貨物の積み込み  
港で行われているパニングという作業を再現。

# 日本丸メモリアルパーク

Nippon Maru Memorial Park

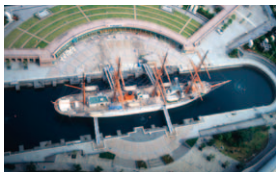


なだらかな緑地(横浜みなと博物館の屋上)があるウォーターフロント。アリーナでは、コンサートやイベントを行っています。みなとみらい21地区の玄関口にあたり、汽船道で赤レンガ倉庫がある新港頭につながっています。



## 1 横浜船渠株式会社 エアー・コンプレッサー

1918(大正7)年 ニューマチック・ツール社(アメリカ)製 大正期に横浜船渠株式会社造船事業に進出する際に導入。機械に動力となる圧縮空気を送りました。



## 4 横浜船渠株式会社第一号ドック

1898(明治31)年竣工 船の修繕用のドライドック(乾船渠)です。1982(昭和57)年まで数千隻の修繕に使われました。国指定重要文化財。



## 2 帆船日本丸のメインマスト用 トップ・ゲルンマスト

メインマストの上部のマスト。1952(昭和27)年の帆装復旧工事の時に取り付けられ、以来40年間使用されました。材質は樹齢約200年の檜。



## 5 小説家・劇作家長谷川伸文学碑

横浜生まれの長谷川伸(1884~1963)は少年期に第二号ドックの建設現場雑用係として働いていました。生誕百年を記念して、建立されました。



## 3 帆船日本丸のスクリュー・プロペラ

1929(昭和4)年 川崎造船所(神戸)製 帆船日本丸はディーゼル主機関を右舷と左舷に備えています。このプロペラは左舷機用の予備プロペラです。 ※ご見学いただけない時があります。



## 6 横浜船渠株式会社第一号・第二号ドック用排水ポンプのカバー

1896(明治29)年 アレン社(イギリス)製 2基のドック内の水を排水するために、創業期(1899年開業)に導入し、修理を重ねながら約85年間使用されました。



## 7 みなとみらい21埋立事業礎石

礎石は、1984(昭和59)年の埋立の起工式で、工事の安全祈願と本格的な着工を記念して埋立地の海中に沈められ、その後引き上げられて設置されました。



## 8 芝生広場

天気の良い日は、広い芝生でのんびりしては?横浜みなと博物館の屋上です。



## 9 訓練センター

会議や研修などにご利用いただけます。(有料・要事前予約)



## 10 タワー棟(展望棟)

みなとみらい21地区を眺めることができるおすすめスポットです。